



<https://www.mod.go.jp/js/>

(お知らせ)

令和6年1月22日
統合幕僚監部

中東地域における日本関係船舶の安全確保に必要な情報収集に従事した水上部隊及び航空隊の活動状況について（令和5年12月）

1 活動海域の状況

水上部隊及び航空隊は中東地域における情報収集活動として、特段の異常を確認していない。

なお、海賊対処行動として、12月16日、ブルガリアの会社が運航するマルタ船籍の貨物船「RUEN」が、アラビア海において海賊に乗っ取られたとの情報を受け、海賊対処部隊の護衛艦「あけぼの」が当該船舶に対する情報収集及び動静監視を行い、海賊対処を任務とする第151連合任務群に対し現場で得た情報を提供する等の対応を実施した。なお、当初は当該船舶の動静監視を護衛艦「あけぼの」が対応し、その後、スペイン海軍艦艇「VICTORIA」に対応を引継ぎ、元の任務に復帰した。

2 水上部隊（派遣海賊対処行動水上部隊）

- (1) 活動した海域：オマーン湾の公海・アラビア海北部の公海
- (2) 確認した船舶数 467隻（累計 89,438隻）

3 航空隊（派遣海賊対処行動航空隊）

- (1) 活動した海域：アデン湾の公海・アラビア海北部の西側の公海
- (2) 確認した船舶数 975隻（累計 81,444隻）



周囲の警戒にあたる「あけぼの」隊員



航行船舶の識別を行う P-3C 搭乗員